



様々な触れ合いの中で育つ子どもたち

「浅内ロケット団」とは、子どもたちの地域の一員としての意識や自覚の高まりを目指し、地域への貢献活動や様々な方々との触れ合っていく活動を指しています。今年度、本校では「浅内小は家族」を合い言葉に教育活動を進めておりますので、様々な方々との触れ合いの中で、子どもたちが輝いている場面を本団報で取り上げていきます。



初めての雨の登校日、傘のしまい方を教える上級生の姿



率先して清掃活動に取り組み、子どもたちと触れ合うALTのノエル先生

団報No.2からは紙媒体で配布せず、ホームページのみで公開します。
右のQRコードから閲覧ください。

